

JUNBA 理事会(第 185 回)・総会(第 18 回)議事要旨

日時: 2024 年 5 月 23 日(木)15:00~16:00

場所: 日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター(対面及びオンライン)

出席者:15 名

【理事】丸山会長(桜美林大学)、North 副会長(大阪大学)、神山理事(名古屋大学)

【事務局】中別府事務局長・兼常務理事、池田副センター長、熊野、Hughes(JSPS サンフランシスコ研究連絡センター)

【会員/オブザーバー】東澤(大阪大学)、岡田(名古屋大学)、三宅(立命館大学)、岡本(立命館大学)、早稲田大学(眞谷)、青木(東京大学)、熊谷(California Department of Public Health)、酒井(関西大学)、豊嶋(大学改革支援・学位授与機構)

【議事】

(1) 前回理事会の議事要旨について

事務局から事前に追加・修正等の意見がなかったことが報告され、原案どおり承認した。

(2) 各拠点の 2023 年度の活動計画について

2024 年度 JUNBA 活動計画表に従って各拠点について説明がなされた。立命館大学から 7 月に JSPS が参加を予定している JURC におけるネットワーキング等の可能性について質問があった。JSPS よりシンポジウムの参加だけでなく、ネットワーキング等の機会もあるとの回答がなされた。

(3) 2023 年度 JUNBA 事業報告及び決算報告について【総会資料 1】

2023 年度は 8 月を除いて毎月総会を実施し、合計 11 回開催したこと、5 月に総会、11 月に臨時総会を開催したことについて報告がなされた。また、各大学からの活動報告については、「総会資料 1」のとおり実施されたことが報告された。決算について 2023 年度は費用が発生しなかったとの報告があった。

(4) 2024 年度 JUNBA 理事会開催日程【総会議事次第】

2024 年度の JUNBA 理事会開催日程については、「総会議事次第」のとおり 8 月及び 12 月を除き毎月実施予定との説明が JSPS よりなされた。また 2024 年度の各大学からの活動報告の予定としては、6 月に京都大学、7 月に立命館大学(入会后)が行う予定であることが確認された。

(5) ゲストスピーカー講演

マイク・ペニー氏(国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター)によるプレゼンテーションがなされた。独立行政法人国際交流基金(The Japan Foundation、JF)は 1972 年に

設立され、世界の全地域において、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関であり、24 の国に 25 のオフィスを持っている(米国にはロサンゼルスとニューヨークの 2 ヶ所)。国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター(JFLA)は 1983 年に開設され、JFLA は、米国において日本にルーツを持つ子どもたちに対する日本語教育(継承日本語教育、JHL)について支援を行っている。国際交流基金は「文化芸術交流」、「海外における日本語教育」、「日本研究と国際対話」の 3 つのフィールドで事業を展開しており、「文化交流事業」として「Samurai Action」等のイベントを運営したり、「海外における日本語教育」として、「みなと」という日本語を学習することができる e ラーニングのプラットフォームの提供や日本語教員養成プログラムの提供等を行ったりしている。

最後に、次回理事会の日程について以下のとおり案内がなされた。

- 2024 年 6 月 20 日(木)15:00~(PDT)
6 月 20 日(木)18:00~(EDT)
6 月 21 日(金) 7:00~(JST)

※ 京都大学北島薫先生に活動報告をいただく予定